



# うさぎぐみ クラスだよ!

令和3年5月17日(月) 担当：奥間 鈴夏

入園、進級をし早いもので1か月が経ちました。4月の初めはお父さん、お母さんの姿を探し泣いていた子もいましたが、少しずつ園生活にも慣れ、今では「先生!」とお話ししてくれる子や笑顔が増え自分の好きな遊びを楽しむ姿がよく見られるようになってきましたよ。暑さや室内外の気温差などで体調を崩すことが増えてくるとは思いますが、手洗い・水分補給をこまめに行い感染症予防をしていきたいと思ひます。



## きらりチーム

## なごみチーム

新入園児6人、在園児6人計12人でスタートしたきらりチームです。最初の頃は、泣きも多かったのですが、園庭やベランダに出たりすることで少しずつ笑顔も見られるようになってきました。裸足で園庭に出た時は、芝生の感触に驚いていた様子の子もだんだん慣れてくる姿が見られるようになってきました。これからもいろいろな経験をしながら楽しく1年をすごしたいと思ひます。

入園・進級して、泣きも多かった子ども達!しかし、絵本が大好きで「絵本読むよ!」という保育士の声に目を輝かせています。特に、「おーい かばくん」がお気に入りです。リクエストをする子もいますよ。「おーい!かばくーん!!」と口元に手をあて、呼びかけながら絵本を見ている姿がとてもかわいいです♪絵本を通じて、たくさんの言葉を引き出せるといいな~と思ひます。



4~5月の遊びの様子で~す♪

## ~歯みがき自分でやってみたーい!~

☆歯ブラシに興味津々のうさぎ組さん!!今は保育士が磨いてあげていますが、歯ブラシに興味を示し「自分でやりたい」とアピールしてくる子もいます。興味を示す子には仕上げ磨きの前に自分でやってみる経験もさせていきたいと思ひますので、子どもが持ちやすい歯ブラシを用意していただくと助かります。わからなければ保育士へ気軽にお声掛けください。また、歯ブラシの毛先が開いていることもありますので、毎日歯ブラシセットを確認していただくと清潔に保つことができ助かりま~す。

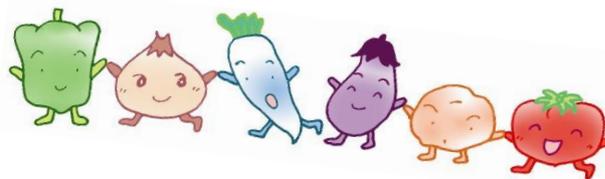


☆クラスだよりは2か月に1回の配布となっています。普段の子ども達の様子やお知らせなどを伝えていきたいと思ひますので、目を通していただくと嬉しいです♪

裏にも続きます♪→

## ～食べ物による誤嚥を防ぐには～

食品の窒息事故は4歳以下に起こりやすいと言われています。  
窒息や誤嚥をおこさない為には、下記のことがポイントです。



### 保育園でも家庭でも役に立つポイント

☆丸くて滑りやすい食品や硬くてうまく噛めないものは窒息事故に注意が必要です。

※豆、ミニトマト、ぶどう、団子、生の人参、りんご、乾いた豆類が入ったチョコレートなど

☆弁当にミニトマトやチーズ、ブドウなど球形を入れるときは、食べやすい大きさにカットする。  
(球形の食べ物は噛もうとしても口の中で逃げてしまい喉に入ってしまう危険性が高いので、4つに切ることが大切です)

(ソーセージやスティックチーズなど切り口が円の物は縦に裂きましょう)

### 特に家庭でも役立つポイント

- ①食事中に子どもの肩を叩いたり、大声で呼んだり、ビックリさせたりしない。
- ②食事中は子どもから目を離さない。
- ③寝た姿勢で食べる、歩きながら、遊びながらの「ながら食べ」をしない。
- ④乗り物に乗るときは豆類は絶対に食べさせない。急停車や揺れが誤嚥を招くことがある。
- ⑤上の子が乳幼児に食べ物を与えないように注意。

### 窒息予防にも肥満予防にも食べる機能の育成が重要

・よく噛まずに丸飲みする

のどに詰まらせる(窒息の)リスク、胃腸に負担がかかる。

・口いっぱい頬ばり、早食いをすると味わいや食の満足を得にくくなり  
過食、肥満を招くと言われています。

園でも家庭でも誤嚥や誤飲に気を付けながら皆で楽しく食事ができるようにしたいですね

今月からは弁当会がありま～す！子ども達も楽しみにしていると思います。  
食べることができる量を持たせていただくと「完食できた！」と喜びを味わえると思います。

上記の食材を持たせる場合には、大きさや形に配慮していただくと助かります！

